



令和5年9月3日（日） 里山レンジャー 「めざせ 防災博士！」

～災害は忘れる前にやってくる～

朝からとても暑い日でしたが、防災体験を通し、多くのことを学びました！



応急処置について勉強しました。
倒れている人を見つけたら、大声で助けを呼びましょう。「誰か来てくださ～い!!」



地震体験車は「揺れます」と教えてくれますが、本当の地震は突然やってきます。家具も固定していないと倒れてしまうほどの揺れを体験しました。



普段の生活にも役立つ“本結び”と“もやい結び”にチャレンジしました。お家でも練習してみたかな？



火災の時の煙からの避難の方法を体験する煙道体験。先が見えない、本当の火災なら有害な煙…。貴重な体験ができました。



震災後の救助の時、重いガレキなどを持ち上げることのできる「ジャッキ」の使い方を学ぶゲームをしました。



ジャッキ、上手くまわせるかな？
ちなみに上に乗っているのはナマズくん、下じきになっているケロ蔵くんを助けよう！



最近の非常食の種類と便利さには驚きです。今回は乾パンとひだまりパンの試食、アルファ化米の調理をしました。



グループワークからの発表です。
「みんなで協力することの大切さ、色々な物が災害の時に役立つことを学びました。」
今後の行動につながると思います。



ケロ蔵くんを安全な場所へ！
そのまま運ぶより、毛布たんかの方が運びやすいね。
安心できるよう、足先が進む方向になるように運びます。



ふう～
助かったあ…



【ふりかえり】
～就実 森の学校 石田先生より～

「今回は災害が発生し、避難をするまでの一つの流れを模擬体験する事ができました。皆さんは今日“防災博士”になるために学んだ知識を、家族や学校の友だちに伝えてくださいね。」

めざせ 防災博士！今後もいろんな体験を通して防災力を共に高めていきましょう。